

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス エール谷山中央

公表日 令和8年2月24日

利用児童数

17名(兄弟関係 3組)

回収数

13枚

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9			4		・規定に基づき、児童が安全に過ごすことができるように配慮した職員の配置数で支援を行っています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12			1		・それぞれの生活空間に場所の名称を貼る等、どの児童でも分かりやすいような環境づくりに取り組んでいます。 ・活動場所が2階にあり、階段を使用しなければいけないためバリアフリー化が難しい状況です。安全に活動できるように配慮していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	3				・特性や状況に応じた環境作りや支援を行っていますが、今後も職員間で連携を図りながら質の高い支援が行えるよう、専門性を高められる研修等実施してまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10	2		1		・支援プログラムに沿った支援を行うことができるように、日々の支援内容や活動内容を検討してまいります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11	1		1		・日々の支援で児童と更に向き合い理解を深め、個別支援計画作成前の聞き取りでニーズや課題を引き出して作成できるように取り組んでいきます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	1		1		・本人支援だけでなく、家族支援や移行支援の内容についても支援計画に記載し、保護者と共有しながら支援を行っています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	1		1		・活動プログラムが固定化されないよう、各月の活動内容の見直しをしながら支援を行っています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	1	3	5		・今後、児童クラブや地域との交流がもてるように連携を図りながら、実施に向けて検討してまいります。
保 護 者 へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12	1				・事業所利用時など説明を行う際には、丁寧な説明を心掛けてまいります。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	1	4	3		・保護者やご家族と一緒に参加する活動を実施できるように、検討してまいります。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	12	1				・送迎時に情報の共有ができるようにしておりますが、今後更に情報共有ができるように工夫してまいります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12	1				・児童や保護者の気持ちや意向に寄り添いながら支援を行っています。

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	1	5	2	・今後の感染症の状況を見ながら、保護者同士の交流の場やイベント等の実施の仕方を検討していきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	3		1	・体制を整えています。今後更に分かりやすいように周知していきます。また、適切に対応ができるよう心掛けていきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	2			・より連携の取りやすい方法や情報伝達の仕方を検討し、改善していきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12	1			・個人情報の取扱いには十分留意しておりますが、職員間で連携を取り、今後さらに丁寧に対応を行っています。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	3		1	・災害等を想定した訓練を実施していますが、今後保護者の方へのマニュアル等の周知ができるよう対応していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	2		1	・地震・津波・火災・不審者等、非常災害の発生に備えるよう定期的に訓練を実施しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	1		2	・安全計画を立て、日々の支援にあたっては、計画内容について保護者の方への周知ができるよう対応していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	1			・怪我や事故等が発生した際には、すぐにご連絡するようにしております。今後も事故等がないように気を付け、発生時には速やかに対応や連絡ができるよう努めていきます。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	12			1	・安心感をもって通所してもらえるように心がけておりますが、今後さらに職員から積極的に児童や保護者と関わり、信頼関係を築いて、安心感をもって通所していただけるように努めていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12			1	・楽しく通所していただけるように心がけておりますが、他児との関わりだけでなく、今後さらに児童の実態に合わせて、様々な活動を行うことができるようにしていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13				